

The reading manner of 〈Man'yōshū〉 〈万葉集〉の読解作法

Basically Man'yōshā is composed of some "significate" to help understanding. When the reader hears "Mt.Putagami", people can immediately thinks of the mountain and scenes that actually exist in Takaoka and Nara, and helps to sympathize with the situation of the author, Otomo no Yakamochi. Also, in the world of Man'yōshā, Utamakura is used in a consistent sense, so you can inspire your imagination even in places where readers have never been. By reading these signatures, we, as modern people, may be able to relive the past scenes that people who lived in the past recognized.

基本的に、万葉集は歌枕と呼ばれる Significate (意味) で構成されている。読者は「二上山」 と聞けば、すぐに高岡と奈良に実在する山と情景を思い浮かべ、筆者である大伴家持め情況に 共感する助けとなっている。また、万葉集の世界のなかでは、歌枕は一貫した意味を使用されているので、読者がまだ居合わせたことのない場所であっても、想像力なかきたてることができる。こういった Significate を読み取ることによって、現代人である私たちも、過去に生きた人たちの認識していた過去の情景を迫体験することが可能なのではないか。 The creation technique of 〈Schéma vue 〉 〈情景図式〉の作成技法

If the landscape is a <scenery> at a certain time $t=t_1$, < we indicates a < world scenary> at an arbitrary time t. The < schema w are > is an attempt to describe a scene that changes from one state to another state. Therefore, the function symbols are expressed for the area division diagram because the characteristics of a scene are close to those in which different solutions can be obtained by substituting different numbers into the function. This project try to draw a world where the past and the future can be treated equally by extracting the Utamakura, words that express places,names and times, then overlaying them onto the < Schema w are.

風景が、ある時刻 [4]、における〈景〉であるとしたら、情景とは、任意の時刻 (における世 界風景を示す。また、そのように刻一刻と変化する情景を記述しようと試みたのが、(情景図式) である。したがって、上記のよう領域分割図に対して、向数記号を表現したのは、情景図式 等級・問数の異なる数字を代入すれば、異なる解か得られるそれに近いと判断したからである。 この (情景図式) に万葉集中の歌株中地名、開閉、情景を表す言葉を抜粋し、重ね合わせる ことで情景を相対的に捉え、過去も未来も等価に扱える世界を描くことを試みる。



Site 06 New scenary is created with Man you and overlays with the existing scene. 新たな情景が万葉集とともに創出され、既存の情景に重なり合う。



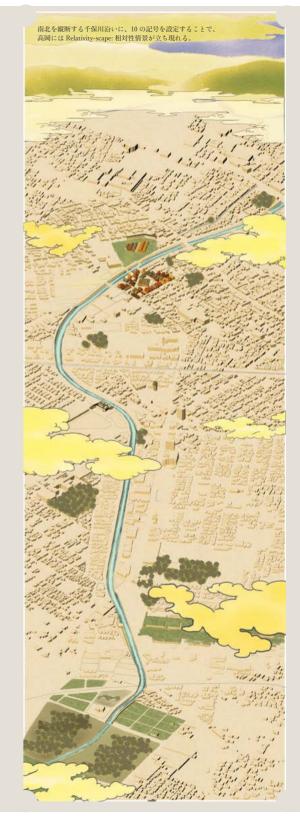
Site 06 Approach from Senbo river 千保川からのアプローチ



Site 03 Tsukimidai - Place for adore the mo



Site 03 People wake up in the morning at the hotel with work sound from if factory at the opposite side

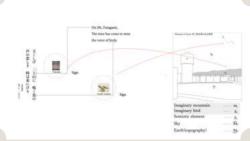


本計画は、高岡市の経済のシェアをあげることが目的である。

万葉集によって、人々は歴史のレイヤーを認識する。

在来線と新幹線の立地が離れている影響で、



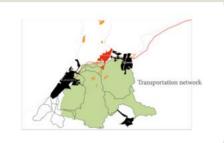




北陸新幹線は、国家レベルで都市間をつなぎ、



地方レベルでは、豊富な交通網によって、



北は歴史的街並みを、



南は開発地区ができるという、



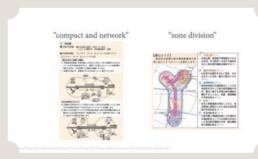
既に環状都市が存在する。



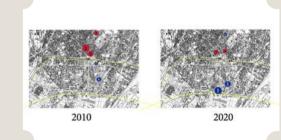
高岡は双方でポテンシャルを持つ。 したがって本計画は、ローカルインターベンションに注力する。



虚構をメディアや行政は、 イデオロギーとして振りかざす。



このイデオロギーをもとに、 地価の状況は変動している。



では高岡の独自性とはなにか。 それはアーツアンドクラフトと、



万葉集に記されるような、 自然豊かなランドスケープである。

Landscape 万葉集 [The Man'yōshū]



一方、リアリティは、南北をつなぐ交通網と、

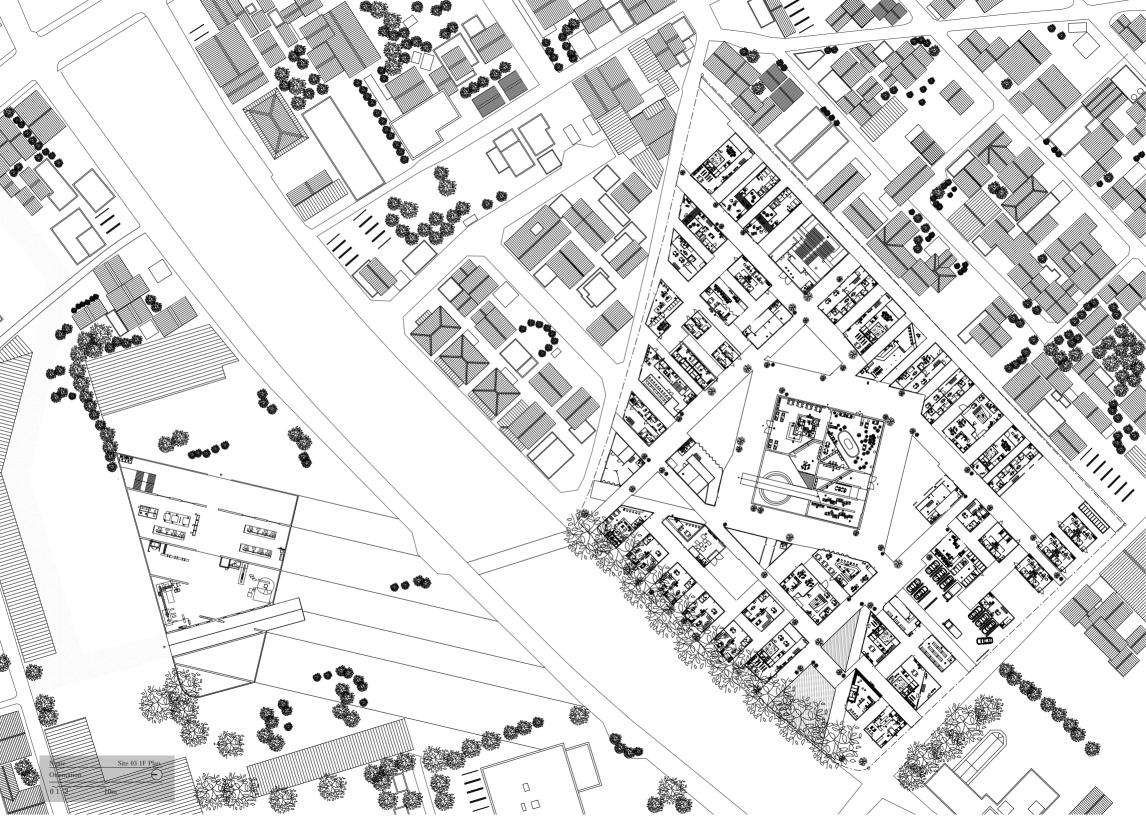


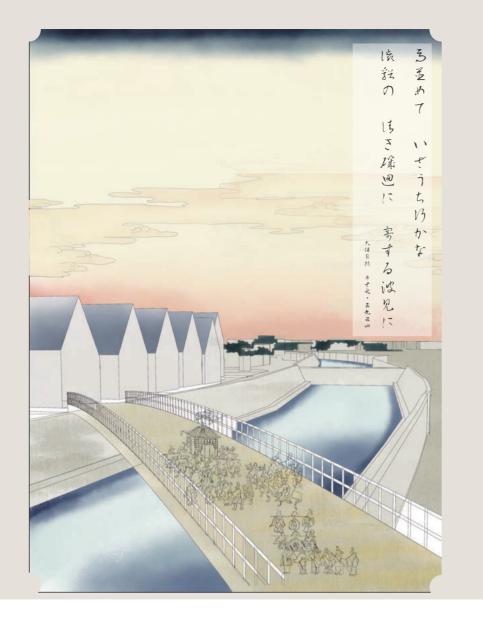
縦断する千保川によって、強固につながっている。











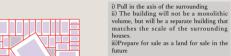


(Modern translation) Perhaps I am seen as an fisherman(local people) without knowing that I am a person who make a temporary residence with wisteria flowers and goes around the sea.

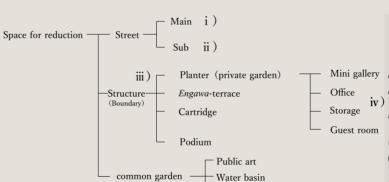
It may be considered by others to be a local because the author, who is a traveler, looks like a local fisherman at first glance. Here, I want to have a daydream that it is difficult to tell who is a tourist and who is a local inhabitant. In other words, this project creates a "place" that will not cause a misplacement no matter who is there. Try to create a good "place" that makes a difference.

(現代語訳) 藤の花で仮小屋をふいて 浦めぐりをする人とは知らずに、海人 だと見られているのではなかろうか。

たと見られているのではなかろうか。 これは、旅人である筆者が、一見する と現地の海人に見えるので、他者から は現地人だと思われているのではない か。と詠んだ歌である。ここで、誰が 観光客で誰が地元住民か、見分けが付 かないという場を楽観した。つまり。 そこに誰が居台わせても場違いを起こ さない、傷)をつくる。良い、傷) 違 いを起こすまうな〈場〉をつくること を試みる。



i) 周辺の住宅街の軸線を引き込む ii) 建物は一枚岩的なボリュームではなく、 周囲の住宅スケールに合わせた分棟形式と する。 ii) 将来的に分譲地として切り売りできるように準備しておく



Parking (spill over parking)

Land reduction for public space 公共減歩:道路や公園等の公共施設に充てる

(Some rules)

- i) Extension of commodity ,e.g., Cartridge are made on the main road.
- ii) Some commodity which overflows from buildings is on the alley ,e.g., Engawa-terrace, Planter.
- iv) iii) The structure is (should) be legally a public facility. iv) The cartridge (protruding part) should be designed along the Futagami axis if it is for public use.
 - i) 主道には、機能を持つ溢れ出し (カートリッジ) がなされている
 - ii) 路地には、建築物から溢れ出してきている構造物 (縁 側、テラス、ブランターが配置されている) iii) 構造物は法律的には、公共施設に値するものであ
 - る (べき)
 - iv) カートリッジ (突出部) は、公共に開放できる用途である場合、二上山軸に沿うように設計する

